

学 習 指 導 案

科 目	ビジネス基礎	単元名	第3章 経済と流通の基礎 第1節 経済の基礎
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経済とは、商品やサービスの生産・流通・消費に関する諸活動およびその全体的なつながりであることを理解するとともに、それを構成する3つの個別の主体とその相互関係について考察する。 		
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・商品およびサービスのおおまかな概念を理解させる。 ・経済の3主体の相互関係について理解させる。 		
本時の目標 (評価規準)	①経済および経済を構成する3つの経済主体があることを理解する。【知識・理解】 ②経済の発展における企業の役割について考えることができる。【思考・判断・表現】		
過程	指導の内容・ねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価
導 入 5 分		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">Q1 私たちが生活していくためには、何が必要ですか？</div> ①本時の目標と学習内容の確認をする。	・生活していくために必要なものは何かを考え、それをどのような方法で手に入れるのかを発表する。 ①生活に必要なものは、主に購入して調達する(生産者≠消費者)ということを確認する。
展 開 4 0 分	(1) 私たちの経済生活 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">Q2 自分が知っている商品やサービスを生産している企業名を挙げて下さい。</div> ①商品の定義 ②サービスの定義 ③経済 (2) 経済のしくみ 1 経済の主体 ①家計 ②企業 ③政府 ④家計と企業の結びつき ⑤家計と政府の結びつき ⑥企業と政府の結びつき	・商品の意味について理解する。 ・サービスの意味について理解する。 ①サービス業を営む企業によって提供されるサービス ②商品を販売する企業によって提供されるサービス ・サービスの5つの特性について理解する。 ①無形性 ②同時性 ③不可分性 ④変動性 ⑤消滅性 ・一国の経済は、家計・企業・政府という3つの経済主体によって構成されていることを理解する。 ・3つの経済主体のそれぞれの役割と相互の関係について教科書P53の図を見ながら考える。	・積極的に発言できるように具体的な例を提示する。 ・①②については、具体例を挙げて説明する。(例)理髪店、マクドナルド(マイル0円)など。 ・特性については簡単に触れる程度でとどめる。 [評価] ・経済とは何か、3つの経済主体の関係について理解することができたか。 [評価方法] (目標①) 行動観察、ワークシート ・それぞれの結びつきについて、具体的にはどういうことであるのかを考えさせる。(家計を中心に) ・経済の安定化を図るための政府の役割についても触れる。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">Q3 企業活動が活発になると、家計や政府にとって良い所は何が挙げられますか？</div> ⑦経済の発展における企業の役割	・企業の活動が活発になると、家計……雇用の安定、収入の安定 政府……税金の安定 [評価] ・経済の発展を担う企業の役割について考え、積極的に自分の考えを発言することができたか。 [評価方法] (目標②) 対話、行動観察、ワークシート
ま と め 5 分	・本時の復習 ・次時の予告	・本時の内容について整理し、次回の内容について確認する。	・経済のしくみについて理解できたかの確認をする。